

2021年1月6日

第一内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「術後再建腸管患者の総胆管結石治療におけるバルーン内視鏡下 ERCP と超音波内視鏡ガイド下順行性治療の検討」への協力をお願い

第一内科では、岐阜市民病院との共同で、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2012年7月1日～2022年7月1日までに術後再建腸管患者で総胆管結石治療をバルーン内視鏡また超音波内視鏡ガイド下順行性治療で行われた患者さん

研究期間：承認日～2024年3月31日

研究目的・方法：

術後再建腸管患者で総胆管結石治療をバルーン内視鏡また超音波内視鏡ガイド下順行性治療で行われた患者さんの、再建術式、穿刺部位、結石サイズ、処置時間などの臨床データをデータベース化し、後方視的に観察することでエビデンスの構築を図ります。

研究に用いる試料・情報の種類：

検査日、対象疾患、再建術式、穿刺部位、穿刺胆管、瘻孔拡張、結石サイズ、検査時間、退院日、入院日数

外部への試料・情報の提供：多施設共同研究のため、研究に用いる情報は岐阜大学に集積されます。

研究組織：

岐阜大学医学部附属病院 第1内科 講師 岩下拓司

岐阜市民病院 消化器内科 部長 向井強

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会ならびに岐阜市民病院倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
電話番号 058 - 230 - 6308
氏名：岩佐悠平

研究責任者

岐阜大学附属病院第一内科 氏名：岩下拓司

研究事務局

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
氏名：岩佐悠平